

③ 公開実用新案公報 (U)

昭62-167396

⑥ Int. Cl.

H 05 B 3/28
3/14

識別記号

庁内整理番号

6744-3K
7719-3K

④ 公開 昭和62年(1987)10月23日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑦ 考案の名称 セラミックヒータ

⑧ 実 願 昭61-54887

⑨ 出 願 昭61(1986)4月11日

⑩ 考 案 者 宮 脇 清 茂 八日市市東沖野4-9-5

⑪ 出 願 人 京セラ株式会社 京都市山科区東野北井ノ上町5番地の22

⑫ 実用新案登録請求の範囲

耐熱性セラミック基体内に発熱抵抗パターン及び該パターンの両端より延出した一対の引出し線を封蔵して成るセラミックヒータにおいて、前記発熱抵抗パターンの中央部と両端部における線幅もしくは線厚みを発熱抵抗パターンの発熱温度分布が実質的に均一となるように異ならしめたことを特徴とするセラミックヒータ。

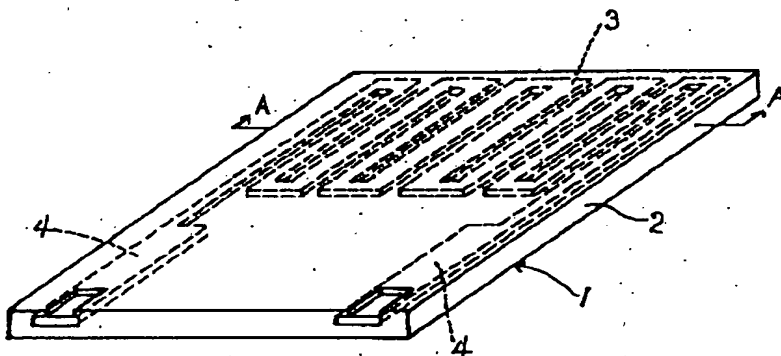
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す斜視図、第2

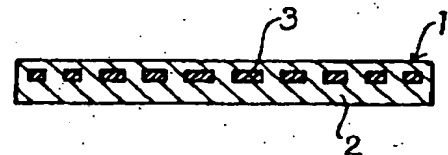
図は第1図のA-A線断面図、第3図は第1図のセラミックヒータの焼成前の分解斜視図、第4図は本考案の他の実施例を示す断面図、第5図は従来のセラミックヒータの斜視図である。

1……セラミックヒータ、2……耐熱性セラミック基体、3……発熱抵抗パターン、4……引出し線。

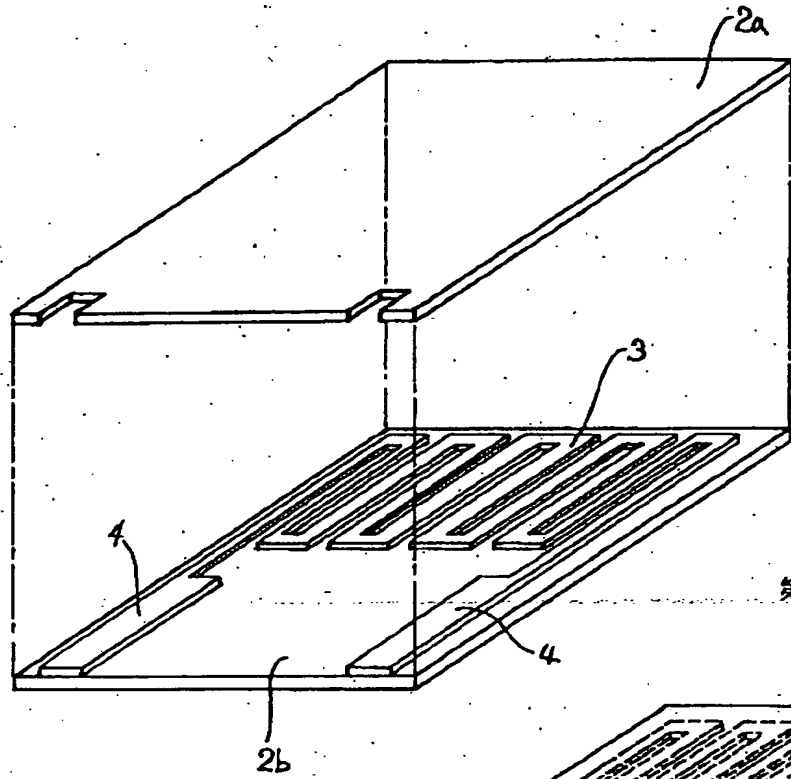
第1図



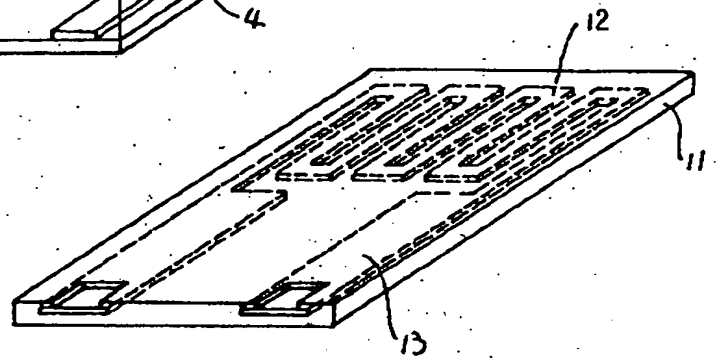
第2図



第3図



第5図



第4図

